

#### 第4回血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定試験対策勉強会に参加して

千葉大学医学部附属病院 放射線部  
相葉 海希

今回、血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定試験対策勉強会に参加させていただきました。これまでも何度か循環器画像研究会定例会や、千葉県アンギオ技術研究会などに参加した事があり、今回も血管造影検査に関する全ての分野の講義があるということで、興味のある内容ばかりでとても楽しみにしていました。また、去年は心臓カテーテル検査室に配属されていましたが、今年は頭頸部や腹部領域の検査室にも従事するようになったため、いずれは血管撮影・インターベンション専門診療放射線技師認定試験を受験したいという意気込みで参加させていただきました。

まず印象に残ったのは、司会の方をはじめとして、講義をされる皆さまの血管造影検査における熱意や、受講者に認定試験を合格して欲しいという思いがヒシヒシと伝わってくるなということです。

また、刺激になったのが受講者も9時半から18時頃と長時間の日程でありましたが、ペンを走らせて講義を聞き入っている方が沢山いらっしゃったなということです。

今の血管造影検査における私の目標は心臓カテーテル検査以外の緊急対応を任される人材になる事です、そのためには装置や、デバイス・解剖・症例などと様々な知識を習得し、臨機応変な行動を取らなければならないと思っています。今回、参加させていただいて得た知識を生かして、当直の方や、緊急で血管造影検査やIVRをオーダーした医師に安心して任せられると思われるような放射線技師になりたいと思いました。そして今後、諸先輩方の指導のもとさらに経験を積み、将来的には講義をなさった先生方のような認定技師になりたいと改めて決意しました。

最後になりますが、この勉強会の開催準備にあられた実行委員の皆様、講義をなさった先生方に厚く御礼を申し上げます。ありがとうございました。

## 認定試験対策勉強会に参加して

社会医療法人社団 木下会 鎌ヶ谷総合病院 放射線科 石田 浩之

まず始めに、このような有意義な勉強会を開催して頂いた千葉アンギオ技術研究会並びに関係者の方々、また講堂を提供して頂いた千葉大学医学部附属病院に厚くお礼を申し上げます。

私がこの度の試験対策勉強会に参加させて頂くきっかけとなったのは1年以上前にさかのぼりますが、当時血管撮影業務を覚え始めた頃、先輩である泊さんよりインターベンション専門診療放射線技師の事を教えて頂き、自分もせっかく血管撮影に携わるようになり、さらにより深く知識を身につけたいと感じ、泊さんと一緒に認定技師を目指す事にしたのが始まりです。

そして昨年にも開催された勉強会にも参加し多くの事を身につけ、そしてそこで得た知識を臨床の現場に生かす事ができ、受験するしないに関わらずこんなに為になるなら毎年でも参加したいと思いました。

今年は今度血管撮影業務を覚え始める技師を誘って受講しましたが、去年とはまた違った目線で受けることができました。去年の私は今回誘った技師と同じく、観るもの聴くもの全てが新鮮でとにかく聞き逃さないように一生懸命でした。今年の私は来年の受験に向けての準備と、基礎からの再確認、当院ではあまりなされていない検査や治療等を改めて聞くことができ、点と点で得ていた知識が線につながる部分もあり大きな収穫を得ることができました。

2回の対策勉強会を受けていて感じたのが、講師の方の中には昨年専門技師となった方々も見受けられました。受験をしての実体験も含めての講義でとてもわかりやすく、また私のモチベーションも年々上げられました。自分もそのようになれるかはわかりませんが、いえ、なれるよう早く私も専門技師になり、そこで得たものを周りの人たちに還元する事ができたらと思いました。

今回の勉強会を経て、1人でも多くの合格者がでること祈り、自分は来年に向けてさらなる勉強に励みたいと思います。

第4回血管撮影・インターベンション専門放射線技師認定試験  
認定試験対策勉強会に参加して

順天堂大学医学部附属練馬病院  
早川 朋美

2011年7月10日(日)千葉大学医学部附属病院にて認定試験対策勉強会が開催されました。講義は、朝9時から18時まで丸一日かけて、認定試験に求められる8教科について講義が行われました。講師の先生方はIVRに精通されている方々のため、非常に講義内容が解りやすく、なおかつ試験対策のポイントをも抑えた内容でした。

昨年からの講義には参加させて頂き、線量測定講習会にも参加させて頂きました。以前から線量測定等に関してはやらなくてはならない使命感があったのですが、なかなか一人では取りかかれずにいましたが、基本から教えて頂き、認定技師になるための一歩として踏み出すことが出来ました。さらに、図らずも3週間後に迫った試験ということで、集中して講義に望むことができました。

我々のような都内勤務の技師にとって、日曜日に行ってくれる講習会は本当にありがたいです(今回の講習会には、静岡県から参加されている技師さんもいました!!)。

専門・認定技師の制度が発足し、ますます専門性が要求されてくる時代になってきていると思います。我々放射線技師のIVR分野での他業種とのすみわけ、さらに被ばく管理等をアピールするには、今以上に知識を増やして、その知識をIVR分野で活かしていかななくては行けないと講義を終えて、改めて考えさせられました。明日からの業務に活かしていくように努力していきたいです。

最後になりますが、今回講師をして頂いた先生方、千葉アンギオ技術研究会の皆様へ深く感謝致します。本当に有難うございました。